命どぅ宝（間奏簡易版）

本調子

譜	歌詞
四 工 七 工 六七六 工 六 四 工 七 工 六七六 工 ○	
上 中 上 合 上 ○ 合 上 上 中 工 中 四 ○ 合 四	
上 中 上 合 上 中 工 中 上 四 ○ 四 四 ○ 四 上	みえ
中 ○ ○ ○ 上 ○ ○ ○ 四 ○ 乙 ○ 合 ○ 四 上	るだろうあおいそらそれ
中 ○ 工 五 七 五 工 中 上 ○ 上 中 上 ○ 四 上	いじょうにきらめくあおいうみこの
中 ○ ○ ○ 上 ○ ○ ○ 四 ○ 乙 ○ 四 ○ 四 上	しまがあいされるのはこん
中 合 中 四 上 中 上 ○ 四 工 七 工 六七六 四 上	なにうつくしいからわす
中 ○ ○ ○ 上 ○ ○ ○ 四 ○ 乙 ○ 合 ○ 四 上	れないよてつのあめにうた
中 ○ 工 五 七 五 工 中 上 ○ 上 中 上 ○ 四 上	れちったひめゆりのはなをわた
中 ○ ○ ○ 上 ○ ○ ○ 四 ○ 乙 ○ 四 ○ 四 上	したちのおじーおばーがふる
中 合 中 四 上 中 上 ○ 四 工 七 工 六七六 工 ○	えてみあげたよぞら
乙 ○ ○ ○ 老 ○ 四 上 中 ○ 上 ○ 四 ○ 乙 四	むかしばなしなんかじゃないこの

命どう宝（間奏簡易版）

本調子

2/4

しまの　ぜんぶを　つたえよう　き

上○○上○○中○○中尺工○四○

れいなと　こも　かなしいこと　も　わ

五○五七六○六五中○中六五○合工

かって　ほしいから　ぬち

五○四五○五五中工合乙老四老四上

どうたか　らいの　ちこそ　ひと

中○工○上○中上四○五○工○四上

りひとりが　もつたか　らものどん

中合工五七○五工上○上中工○四上

なにきれいな　そらがあってもこの

中○尺工工○合工五工五六七○四上

いのちかがやいて　こそ

中○工中上○上○四工七工六、七六工六

　みえる　だろう　あお

四工七工六、七六四上中○○上○○

いう　みそのなかでいきている

四○乙○合○四上中○工五七七五工

さんご　しょう　このし　ま　が　あい

上○上中上○上中○○○上○○

されるの　は　こんなにすばらしいから

四○乙○四○四上中合中四上中上老

　むかしばなしな

四工七工六、七六工○乙○○老○四上

命どう宝（間奏簡易版）

本調子

3/4

んかじゃない　このしまの　ぜんぶを　つ

中○上○四○乙四上○

たえようかなしい　うたはきき

五七六○六五

たくないよ　えが　おが　みたいか

四五○五五中

ら　いのち　だから　いき

工合乙老四老四上中○工○上○中上

て　こそわたしたちのだいじな

四○五○工○四上中合工五七五工中

たからものどんなにきれいなうみ

上○上中工○四上中○尺工○工合工

があっても　このいのち　かがやいて　こそ

五工五六七○四上中○工中上○

間奏↓

四○○○○○四上中○工五上○中上

四○乙○合○四上中合工五七五工中

上○上中工○四上中○尺○工○工合

五○六○七○四上中合中○尺中尺七

七○六○七○四上中○工○上○中上

↑間奏ここまで

ぬちどうたからいの

命どぅ宝（間奏簡易版）

本調子

四 ○ 五 ○ 工 ○ 四 上 中 合 工 五 七 ○ 五 工
ち こ そ ひ と り ひ○ と り が も つ

上 ○ 上 中 工 ○ 四 上 中 ○ 尺 工 工 ○ 合 工
たか ら も の ど ん な にきれ い な そ ら

五 工 五 六 七 ○ 四 上 中 ○ 工 中 上 ○ 上 ○
が ぁ っ て も こ の い の ち かがや いて こそ

四 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 中 ○ 尺
こ ん な にきれ い な そ ら

一、見えるだろう青い空
それ以上に　煌めく青い海
この島が愛されるのは
こんなに美しいから
忘れないよ鉄の雨に
打たれ散ったひめゆりの花を
私達のおじーおばーが
震えて見上げた夜空
昔話なんかじゃない
この島の全部を伝えよう
綺麗なとこも悲しいことも
わかってほしいから

※繰り返し1
命どぅ宝　命こそ
一人一人が持つ宝物
どんなに綺麗な空があっても
この命輝いてこそ

二、見えるだろう青い海
その中で生きている　珊瑚礁
この島が愛されるのは
こんあに素晴らしいから
昔話なんかじゃない
この島の全部を伝えよう
悲しい歌は聞きたくないよ
笑顔が見たいから

※繰り返し2
命だから生きてこそ
私達の大事な宝物
どんなに綺麗な海があっても
この命輝いてこそ

※繰り返し2
※繰り返し1
こんなに綺麗な空を見ながら
私達は生きている